

ページ

だけの方、お子さんのス
話を募集しています！
課まで。

じとじと暑い日が続いていますが、涼を求めて高原にお出掛けはどうですか？岡谷にはやまびこ公園をはじめ、高ボッチ高原、鉢伏山があります。爽やかな風と色鮮やかな花がみなさんを待っていますよ。

あなたに 挑戦！

No.224

広報クイズ

問1 参議院議員通常選挙の投票日はいつ？

答え ①7月9日 ②7月10日
③7月11日

問2 岡谷蚕糸博物館は開館何周年？

答え ①30周年 ②40周年
③50周年

問3 第4回岡谷市議会定例会は6月10日から何日まで行われた？

答え ①21日 ②22日 ③23日

ヒント…広報のどこかにあるよ…。

◎前回の答え（6/1）と当選者

問1—②72億4100万円 問2—③カナダ
問3—①2010年

正解総数16通（応募総数16通）の中から抽選で、中島国治さん（川岸西1）、溝口横治さん（長地小萩1）、外木宏明さん（川崎市）、小林東洋子さん（加茂町2）、山田隆康さん（長地柴宮1）に記念品をお送りします。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きになり、広報クイズ係〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）まで。7月20日の消印まで有効。ひと言書きそえてくださると嬉しいです。（ひと言は15日号の「みんなの声」のコーナーへ掲載させていただく場合があります）

市民レポーター だより

宮坂槇三さんの
おかやよいとこ探し パート 34

岡谷の原点ここに有り

5月は記録的な降雨量で悩まされ、年々気象の変化が大きくなり、自然との付き合い合方が難しくなってきた昨今。
梅雨中の合間の一時、私の昔の思い出が詰まっている市立岡谷蚕糸博物館を今回取材させていただきました。
昭和39年に開館、ちなみにこの年は東京オリンピックが開催され、日本中が大興奮を味わった年でもある。
博物館・美術館といえど東京都に次いで多い長野県にあって、ユニークさを誇るものとして、養蚕王国を偲ばせる、市立岡谷蚕糸博物館。風雪に耐え、著しく痛みがましているけれど、内容の充実は一層光っている。
鮎沢主幹の案内で展示物の説明と現在の状況などをお聞きしました。
時の流れの中にあつて、一つの時代を築いた様々な機械と付属品、その他を見ている内に、昔にタイムスリップした感

があり、座ぐりで糸を取っている懐かしい祖母の姿が浮かび、一瞬、少年時代に返った思いでした。
今、一部研究のための大学生（県外）その他勉強に訪れる小中学生。一般人は僅かな人達で淋しい限りとの事。先祖の残してくれた文化遺産。いつまでも私たちがしっかり受け継いで後世に伝えていくのが使命の一つでもあり、大いにみなさんの来場をと話していました。

なお、博物館では7月24日から8月29日まで開館40周年記念特別展「カイコとシルクの魅力・ふしぎ展」を開催します。また、併設されている美術考古館も一見の価値有ります。
いよいよ夏本番、身体に十分気をつけて、お互い頑張りましょう。

夢つむぐまゆ玉
きらり梅雨空

市民レポーター
宮坂槇三さん



蚕糸博物館

鮎沢真二主幹



ヤングナウ **NOW** YOUNG NOW

No.172

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
地域振興



理想の家を建てたいです

とくはら きよ たか
徳原 圭孝 さん
(湊5)

共益電気株式会社にお勤めの徳原圭孝さん。

Q お仕事は何年目？
A 入社8年目で住宅や工場などの電気設備工事をやっています。

技術を身に付けて、何か形に残る仕事をしたかったのを選びました。

Q 大変なことは？
A 電気を扱う仕事なのでミスは許されませんし、工期があるので期限内にきちんとして仕事を完了させることです。

Q やりがいは？
A いろいろな現場があるので、その場所に合った仕事のやり方を見つけていくことです。

面白いですね。

Q 休日は何してる？
A 天気のいい日はドライブや友人とアウトドアで飲んで楽しんでいきます。

あとは、映画を見たり、ピリヤードをしています。

Q 将来の夢は？
A 理想の家を建てたいです。仕事でいろんな建物を見てきて、こうしてみたいってことがたくさんあります。それが実現できるよう、もっと技術を習得したり、プランを煮詰めていきたいです。

Olá a todos! 国際交流員のモリハラ・ダイスケです

No.11

“岡谷のみなさん ありがとう”



どこへ行っても、ブラジルの魅力は何ですかとよく聞かれます。

長野県戸隠村にいる僕の知人は、もう退職されていますが、ブラジルに過去6回行ったことがあるそうです。彼によれば、ブラジルに行くならイグアスの滝（世界最大の滝）、アマゾン（世界の肺としても有名です）、サンパウロ、リオデジャネイロだそうです。自然が好きなら、猿やワニ、ピラニアなどの魚を見ることもできるし、それこそ何トンでも果物などの食べ物が味わえます。それから、ブラジルの魅力はなんと言っても住んでいる人々です。落ち着いていて、賢く、リラックスしておしゃべりが大好きな人たちです。

最近では、南米への旅行も難しくはなくなりました。旅行業界は、どんな秘境にも進出し、世界中の各国のあらゆる人々を迎える準備ができています。パスポートの期限をチェックし、お金を少しとクレジットカードを持って、着替えを少しだけ持ったら、もう準備は完了です。

地球の向こう側まで行ったなら、せっかくですから、ペルーはマチュピチュのインカの遺跡や、アルゼンチンのティエラ・デル・フェゴ島、チリのイースター島まで足を伸ばしてみてください。

ちょっとお知らせ：

残念ながら、このエッセイがみなさんのお目に触れるころには、僕はもう岡谷にはいません。6月いっぱいまで岡谷市国際交流員の職を辞して、東京で新たな生活を始めます。岡谷のみなさんには、多くのことを学ばせていただき、素晴らしい年を過ごすことができました。一日一日が楽しく、一緒にいろいろな活動をしてくれたみなさん、特に小学校の児童のみなさんには、本当にあたたかく僕を迎えてくださったことを、心から感謝しています。ありがとうございました。

市民総参加で福祉のまちづくりを

岡谷市社会福祉協議会 会費納入にご協力ください

募集期間 7月1日(木)～8月20日(金)

岡谷市社会福祉協議会は、市民のみなさんが主体となり、地区社協、民生児童委員、各種団体企業などの協力を得て住民参加による福祉のまちづくりを進める民間団体です。社協活動の財源は、みなさんから寄せられた会費、福祉基金利子、共同募金配分金、市からの補助金、受託金で運営しています。

会費の種類は2種類

一般会費

1世帯 年額 1,000円

賛助会員

1口 年額 2,000円以上

本会事業に賛同していただける個人並びに法人事業所にお問い合わせするものです。

みなさんからお寄せいただいた会費は、地域福祉充実の貴重な財源として使われます。

会費の約38%は、21地区社会福祉協議会へ還元され地区内の福祉活動推進に有効に活用されます。

社協の事業は、社協会員である市民のみなさんにより支えられています。会費は町内、隣組を通じて納入していただいています。本年もよろしくお願ひします。

主な内容

CONTENTS

- ・市社協会費納入のご協力……………22
- ・社会福祉大会開催ほか……………23
- ・ベストパートナー……………24

市民総参加による

ひろげよう夢

育てよう

福祉のこころ

尊い善意を

ありがとうございます

平成16年4月1日～5月31日

●福祉基金へ

小口圭一様 笠原義久様

征矢久様 浜朝子様

橋本俊雄様 匿名様

●ボランティアアセンターへ

尿取りパット 橋爪英雄様

オムツ一袋 水上博之様

使用済み切手

菊池節郎様

岡谷市消費者の会様

和楽荘様 ソーデナガノ(株)様

社会福祉課様 (株)諏訪印刷様

カノラホール様

エムケーフロン様

駒沢地区社協様

(有)松林ダイカスト様

匿名3名様

使用済みプリペイドカード

和楽荘様

書き損じはがき

駒沢地区社協様

匿名様

発行・編集

岡谷市社会福祉協議会

〒394-0081

岡谷市長地権現町

四丁目11番50号

☎ 0266-24-2121

☎ 0266-24-3555

メールアドレス

okasha@alto.ocn.ne.jp

平成16年度 岡谷市社会福祉大会が開催されます!!

人生いろんなことがあります。明日もまた、さわやかにいきいきと過ごせるように楽しいひと時をおとどけます。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

日時 7月24日(土) 午後1時～4時 **入場無料**
 受付 午後0時30分～
 場所 カノラホール 大ホール
 内容 式典
 リフレッシュタイム

講演会 テーマ「人生いろいろ」

講師 春日 三球 (元漫才師)

(地下鉄漫才で一世風靡。現在はテレビ・ラジオのCM、司会・トーク番組で活躍)

*手話通訳・OHP要約筆記あります。

ロビーにおいて「希望の里つばさ」
 「福祉作業所・手をつなぐ親の会・こだま教室」「ひだまりの家」「革細工の会」の作品を販売します。ご理解ご協力よろしくお願いします。



問合せ

岡谷市社会福祉協議会 ☎ 24-2121 FAX 24-3555

「希望の里つばさ」支援

『ビリーバンバン』チャリティーコンサート

みなさんのご理解・ご支援をよろしく
 お願いします

「希望の里つばさ」は、障害の重い人も安心して通える作業所を目指し、利用者・ボランティア・職員が力を合わせてがんばっていますが、年々、利用者も増え、施設が手狭となってきています。そこで、運営資金・施設拡充のためチャリティーコンサートを計画しました。コンサート成功のため、より多くの実行委員さん、また縁の下の力持ちさんを募集しています。

期日 10月9日(土) 開場 午後6時 開演 午後6時30分

会場 カノラホール (大ホール)

主催 希望の里つばさ支援チャリティーコンサート実行委員会

後援 岡谷市社会福祉協議会 他40団体

※実行委員として手伝ってくださる方を募集しています。詳しくは希望の里つばさまで

問合せ 希望の里つばさ (旧岡谷つばさ共同作業所) ☎・FAX 22-5874

介護者サロン 7・8月のお知らせ

介護者サロンなごみ

会場 おかや総合福祉センター (諏訪湖ハイツ)
 月日 7月6日(火)
 時間 午前10時～午後3時 (時間内出入り自由)
 内容 ささやかな七夕会を計画しています。

8月5日(木) もお楽しみに!

おいしい
 おそうめんも
 待ってま〜す



介護者サロンほっとホット

会場 ホテル岡谷
 月日 8月25日(水)
 時間 午前10時～午後3時 (時間内出入り自由)
 *午後1時からマッサージのサービスがあります
 *入浴は、正午から大浴場をご利用いただけます

問合せ 岡谷市社会福祉協議会 ☎ 24-2121
 介護福祉課 ☎ 23-4811 (内線1255)



ゼーダーと

いつも一緒に

（パートナーと一緒に入院）

北沢とも江

昨年の暮れ、テープ図書で、「しなやかに生きる 見えない女たち」という本を聴く機会がありました。その中の、出産の折、盲導犬と一緒に入院したという人の話に興味を持ちました。それは、身体障害者補助犬法の施行後も、医療の場では、盲導犬の受入は中々難しいという話を聞いていて、お産の場合は、早くから予定がわかっていきますから、病院との交渉等、それなりの準備もできますが、急な病気の場合には、盲導犬と一緒に入院するということが、果してできるのだろうかと考えたからです。まさか、それがすぐに自分のことになるとは思っても見ませんでした。

2月に、私は、風邪をこじらせ軽い肺炎を起こしてしまいました。かかりつけの先生は、入院を勧めてくださいましたが、昼間、誰もいなくなった家にゼーダーだけ置いておくわけにもいかず、友達の家に預けるということも、簡単にはできなかったもので、通院しながら治療を受けることとなりました。通院治療を続けるうち、やはり入院をした方が良いとの判断で、先生がゼーダーと一緒に入院を手配してくださいました。

私の住む岡谷市には、岡谷塩嶺病院という公立の病院があり、ホスピス病棟が併設されています。長野県内にはホスピスが4か所しかありません。そのひとつが、わがまちにあることは以前から知ってはいましたが、普通、ホスピスには、一般の病人は入院できないということ、あまり馴染みありませんでした。しかし、今回は、盲導犬も一緒にということ、ホスピス病棟に入院させていただくこととなりました。

ホスピス病棟はすべて個室です。自宅での生活に近い環境をとの配慮からか、病室内の腰壁は木目調、二重サッシの窓の内側は障子風になっています。病室内には洗面、トイレもついています。見舞客も朝から夜まで時間の制限はありません。さらに、特徴的なのは、ペットを連れてのお見舞いが可能なことです。入院してすぐに、私の左手には24時間つけっぱなしの点滴がつけられました。この点滴がはずされるまでは、私がゼーダーの世話をすることができないので、ゼーダーのトイレや水やり、軽い運動などは病棟の看護師さんたちにお任せすることとなりました。そうはいつても、入院の間中、この部屋でゼーダーを生活させるのは余りにも犬に負担がかかると思い、昼間は病室にいて、夕方、夫が勤め帰りにゼーダーを迎えに来て、家に帰り、翌朝また病室に連れてくるということになりました。

またゼーダーの不安を少しでも取り除くことができると、夫の考えでゼーダーの使っている慣れている長座布団を、病室と家との間で持ち歩くことになりました。病室にいる間、ゼーダーはこの長座布団の上に丸くなり、トイレに出る以外は決してその場から動こうとしません。「この部屋の中なら自由に動き回っていいんだよ。」といくら言ってもゼーダーはじつとくまづくまづくまっているだけです。その姿が余りにも不憫だといって涙ぐんでくれる看護師さんもいました。

週末、家族が休みの日はゼーダーも家でゆっくりして、少し散歩もしてもらい、お見舞客として病室にやってきました。その頃には私もすっかり元気になり、洗面もひとりできるところになりました。ゼーダーは、毎日替わる担当の看護師さんたちとも顔馴染になり、少し打ち解けて、声を掛けられる顔を上げたり尻尾も振るようになりました。それでも長座布団からおりようとせず、夫が迎えに来るまでの12時間ほどをじつと待っているのです。

8日目に、やっと点滴から解放されました。私は、早速、ハーネスを取り出しました。するとゼーダーは尻尾を振って自分から首を差し出してくるのです。ハーネスを付けるとゼ

ーダーは部屋のドアの前に立ちます。そこを開けて病棟内をゆつくりと歩き回りました。談話室を覗いたり、ダイニングキッチンのような8畳ほどの食堂にもいききました。洗濯室も覗きました。ゼーダーは私と一緒にあちこち覗けるのがうれしいようでした。看護師さんに案内してもらい、病院内の売店にもいってきました。

盲導犬と一緒にこの病院に入院しているらしいという噂が広まっていて、随分注目を浴びました。ゼーダーの生活ぶりを知った人たちからペットとはまったく違う犬であることが伝わり、良い印象を持たれたことは確かです。

入院中、私は53歳の誕生日を迎えました。すると病棟の看護師さん一同ということで、バースデーカードをいただきました。5頭のラブラドルの子犬が描かれたカードを開けるとハッピーバースデーのメロディーが飛び出してきました。このような経験は初めてです。こんな優しい気遣いをしてくださる看護師さん達のいるこのホスピス病棟をもっと多くの人に知ってもらいたいと思いました。実際、ゼーダーのお世話をしてくださる看護師さんたちの中には、犬を好きな人もいれば、嫌いな人もいたのです。でも、ゼーダーの世話をしたことでむしろ犬に対する考え方が変わったという人もいました。

10日間の入院が終り、私は無事退院することができました。盲導犬付の入院でも何の心

配もなく治療に専念できたのは、偶然の幸運ではなかったと思います。岡谷市に盲導犬がやって来たのはゼーダーが初めてで、5年経ちますが、以来、市の社会福祉課と社会福祉協議会が一丸となって市民に対する啓発運動の後押しをしてきていました。その間に盲導犬に対する正しい知識と理解がすっかり根を下しているように思われます。

ところで、入院中聞いた話によると、病院側が盲導犬をはじめとする補助犬の受入に對して注意していることは、感染とアレルギー対策なのだそうです。そのため私が入院している間も、ゼーダーにさわった看護師さんは、その手で他の人に、さわらないというルールを取り決めてあったのだということです。私にとつて盲導犬が必要な存在であることを認識した上で、入院中の対応を検討してください。病院のみなさまの心遣いがうれしく、それがわがまちの病院であったことを誇らしく思いました。

常日頃の受診の折、最初からゼーダーとの同伴を快く受け入れてくださったかかりつけの医院の先生、岡谷塩嶺病院の主治医の先生、ホスピス病棟の看護師長さんはじめ、看護師・スタッフの皆様、ゼーダーを大切に扱っていただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回は、盲導犬も一緒に入院という方法をとりましたが、これが必ずしもベストだったとは思いません。盲導犬協会に相談して、入

院中ゼーダーを預かってもらうか、また協会の推薦で自宅近くのボランティア家庭にゼーダーのお世話をお願いするということもできなかも知れません。ケースバイケースではありましようが、病気やケガ、入院などで自分のパートナーの世話ができなくなった場合、犬をどこでどのように過させるかを普段から考えておかなければならないと痛感いたしました。

塩嶺病院ケア病棟より

コメントをいただきました

緩和ケア病棟（ホスピス）は、がんなどの病気の方を最後までその人らしく生きることを支えることを目的とした病棟です。

北沢さんは当病棟の対象ではありませんでしたが、一般病棟で個室が空いていなかったため病院内で協議の結果、特例として緩和ケア病棟の病室を使用しました。緩和ケア病棟のナースはペットの出入りに慣れており、今回も肩に力をいれずにお世話ができたように思います。

北沢さんが退院の際、ナースのひとりが「またお2人（？）に逢いたいね。」と言ったら「町で会ったら声をかけてね。きつと私よりゼーダーの方がナースを覚えていてと思うよ」とおっしゃったので、みんなまた逢えることを楽しみにお別れしました。